



みずぎの会



5年後、10年後も「住みやすい。住んでいてよかった。」と思える人と人とのつながりある地域をめざし「地域のお宝」としてご紹介していきます。



毎月第2・4の水・木曜日に
蕪川行政センターで陶芸サークルみずぎの会の活動が行われています。
きっかけは、平成15年に行政センターで行われた陶芸教室でその時のメンバーが集まり、同年の9月からみずぎの会として活動するようになりました。
現在の参加者数は8名。午前10時に集まり、おしゃべりを楽しみながら準備を始め、お昼をはさんで午後まで作業をします。作業中も終始和気あいあいの雰囲気です。皆さん自分のペースで作品づくりに取り組んでいます。
釉薬を塗り、窯焼きを経て完成した作品は行政センターでの文化祭で展示や販売を行います。



チェックポイント

共通の趣味を持ち、気の合う仲間と一緒に自分のペースで活動できるみずぎの会は、無理なく続けられて、つながりを育む貴重な場となっています。



Instagram
はこちら！



地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～



会長の中川美世子さん



(写真左中央)川上洋子さん
(写真右奥)星野君弘さん

川上さんは今井さんのご主人と同じ職場だったことがきっかけで退職後に参加するようになりました。「もともと陶芸に興味があったので誘っていただいて良かった」とお話しくださいました。



今井敦子さん

今井さんは会長の中川さんと一緒に笠間や益子などへ土の仕入れに行くこともあるそうです。



根本扶美さん

「作ることも楽しいけれど、みんなに会っておしゃべりすることが本当に楽しい」とお話しする中川さん。コロナ禍前は、バスツアーなどで温泉や善光寺に旅行に行ったこともあったそうです。



橋本輝子さん

11月3日に蕪川行政センターで行われたふれあいまつりでは、作品の展示・販売を行い多くの人でにぎわいました。



大野勝男さん

大野さんは今井さん、根本さんと一緒に月1回そば打ち教室にも通っています。みずきの会をきっかけに人脈が広がっています！